

## 鈴木総務相に聞く



鈴木淳司総務相は20日、日本経済新聞などのインタビューに答えた。総務省と自民党で改正論議が進むNTT法に關し「国内外双方の視点から的確に変化を捉え、国民や利用者の目線であるべき政策を議論したい」と述べた。

改正の論点として「国内的な視点では全国どこでも通信サービスを利用できる環境の確保と、安く多様なサービス

## 「変化捉え利用者目線で」 NTT法見直し議論巡り

を利用できる公正競争の確保が重要だ」と指摘した。

「国際的な視点からは国際競争力の強化を通じた経済成長や経済安全保障の確保が重要となる」とも語った。「情報通信を取り巻く環境の変化を力にし、国民や利用者の立場に立ち適切な答えを導き出せるよう取り組みたい」と強調した。

総務省の情報通信審議会（総務相の諮問機関）は関係事業者や団体から意見を聞いており「丁寧に議論を進めてもらっている」と評価した。

「自民党で議論されていることも承知している」とも話した。自民党は11月にも提言案をまとめる見通しだ。